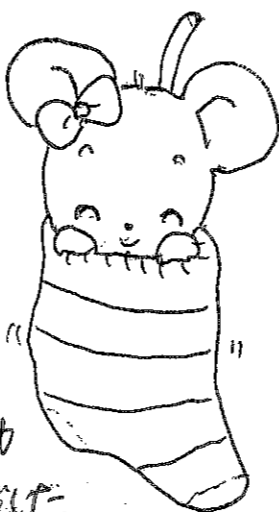


(H.30. 12月の園だより No.2)

また今の子も達自身が自分達の幼児期を振り返り
思いをはせてくれる事で、自分がやっていた保育が子ども達の中
でどう残っていて、どう伝わっているか、私自身も振り返る時
となっています。そして、幼児期が、後に、どうつながって
いるか、など、新たに認識、知らされた時となっています。



今回のバザーカフェも、2家族の家族全員参加での御協力
運営で行われ、日頃お云いしないお父さん方も一緒に全員集合した。

少人数ですが、大きなあたたかさで、卒園生や京子ちゃん達も加わったので。
今年も二の園と私のために、意見をおしあて計画して、準備から
当日までありがとうございました。

子ども達と作った
干し柿に
カビが

◎ 12月にはいっても「夏目。(?!)」といわれ子日もあったので、
暖かい日が続いていました。すっと、ゆいもこのも(私)も
半袖で過ごしてあります。おっかあや理恵ちゃん、季節の服
ですが、私らは、別感覚(?)になっております...

今後は急な寒さ、冷え込みが来るとのことで、ほんと、
体調管理も難しい気候で、より大変ですわ...
インフルエンザ等の感染症のはやる時期もあり、ハラハラ
ですが、なんとか、元気にのりこえたみたいです。



◎ このゆいゆいは、うんどう会後(11月)またちんちん
アッパの成長がみえています。お互い、自分でやるべき
ことは、さっさとやって、手帕帕キさか出します。
うちの子らは、小森家に入入りする時、いろいろなお客さんや、

道々会った方や行った先であいさつは自然と
できているほうだとは思っています。最近では、
来春の方向に、「三んにちは！」と書いてあるお名前カード
自分たちの名前まで教えている2人です~。

私が、熊本弁丸出してしゃべったり、インパクトある
しゃべりで、声も大きすぎると、子ども達にもうつろ
しまい、園児2人と小学生とママは(?)まで連鎖
してしまっ、笑いの渦がまきおこっています~。
(申しわけない...)

~ ある 昼寝の時間のこ ~
2人が布団の上におていする間で私がトントにこせ。

ゆい、「これわたしの~」(といて、私の左足をにぎる)
この、「これこのの~」(といて、私の右足をにぎる)
(私の足のかたいてこをさわりながら)
ゆい、「ニをこして~」(かたいてこをさわりながらゆいの足にはめるこ)
その後、しじみと、
ゆい、「ゆいもこんなに大きくなるな~」

◎ 庭をかぼさきで(かわい)い、米洗いで米のこをこして
昼ごはんの用意をしてと、いろいろとやってくれたゆいとこのです。

~ 代表的なママのズーさんやピコラビの翻訳家でもある石井桃子さんの
こは(194歳)
子どもたちは 子ども時代を(っかりとたかんでくたせい)
おとなになってから、老人になってから
あなたを支えてくれるのは子ども時代の「あなた」です。
このこはは、まさにその通りだと私も共感しています。